

明細書発行に関する論点の整理について

I 診療側委員から示された主な懸念事項

1. 事務・費用負担に関する事項

- ・ 患者からの照会の増大とこれに対応するための体制確保
- ・ 新たなレセコンやソフトの購入費用
- ・ 明細書発行に一定の時間を要することに伴う体制確保費用 等

2. 患者に関する事項

- ・ 病名告知の問題
- ・ 患者本人以外の者に患者の個人情報提供されるおそれ
- ・ 患者の待ち時間の増加 等

II 上記を踏まえた対応（案）

今後、地方厚生局への届出により、各保険医療機関等の明細書の発行状況が把握できるようになることを踏まえ、平成22年度以降、以下の項目を中心に検証を行うこととしてはどうか。

- ① 発行実態（発行枚数、費用徴収の有無及びその金額 等）
- ② 事務・費用負担（患者からの照会件数、体制確保の状況、設備整備に要する費用 等）
- ③ 患者への影響（待ち時間の増減、苦情の有無等） 等